

目次

新年のご挨拶	1
看護部だより	2
ひまわりつうしん	3
全国障害者芸術・文化祭に参加しました	4
アラカルト「消化器内科の紹介」	5
糖尿病教室お食事会のご案内 医療安全管理室より	
地域医療連携質より	6
外来医師担当表	7

発行：独立行政法人 甲府病院 広報委員会
 国立病院機構
 発行責任者：長沼博文
 住所：〒400-8533 山梨県甲府市天神町 11-35
 電話：055-253-6131
 ファックス：055-251-5597
 ホームページ：<http://www.kofu-hospital.jp/>
 Eメール：kofu@kofu.hosp.go.jp



当院では、ご出産された入院患者さんにお子さん御誕生のお祝いとお母さんの回復を願って、季節の食材や料理を取り入れた当院調理師による手作り御祝い膳の提供をしております。



独立行政法人 国立病院機構 **甲府病院** の理念
 National Hospital Organization Kofu National Hospital

理念

私たちは、良質な医療の提供を通して、患者さんの健康を支え、地域社会に貢献します

基本方針

●丁寧な説明に努めます ●自己研鑽に励みます ●職員同士協力し合います

私たち職員は、理念を実現するため最善を尽くします
 病院は、職員の働きやすい環境を積極的に提供します



新年のご挨拶



病院長 長沼 博文

平成 26 年となり、今年は 4 月に診療報酬改定され、消費税が 5 % から 8 % へと上がります。消費税上昇に伴う病院の負担増は、診療報酬改訂で手当てされますが、国の財政状況も未だ改善されておらず、診療報酬の増加はあまり見込めません。

以上のような状況ですが、当院の置かれた状況を踏まえ、今年も特徴ある医療を提供して行きます。厚労省の提示する医療計画でも、病院の機能分化が挙げられています。甲府市の北部には病院が林立し競合する状態にあることは、今後も変わらないことから、当院が長期にわたって存続する為には、機能分化がキーワードとなります。当院は、平成 16 年 4 月に独立行政法人となり、さらに同年 10 月に

は旧西甲府病院と統合し現在に至っています。この間、病院の種々の指標をみますと、医療機能も成熟して来ています。当院の特徴ある医療としては、スポーツ膝疾患に対する鏡視下手術、消化器疾患に対する腹腔鏡手術、糖尿病医療（フットケア）、周産期医療、そして重症心身障害医療等があげられます。それぞれ少しずつ充実してきています。また、画像配信システムを利用した医療連携も進めていますが、今年 3 月には MRI を更新し 1.5 T MRI となり、さらに周辺の医療機関の要望に応えられるようになります。

当院を取り巻く状況は年々変化しますが、当院の果たすべき役割は今後も果たし、医療内容も充実させて行くつもりです。



八ヶ岳から望む富士山
(Photo by (c)Tomo.Yun)
<http://www.yunphoto.net>



看護部 だより

「看護師のお仕事紹介」

4 病棟副看護師長 大石 一輝

私が勤務する 4 病棟は、内科・外科・循環器内科・神経内科・消化器内科・小児科の混合病棟です。そのため、様々な科の病気の患者さんが入院しています。つまり、診療科の数ぶんの医師が様々な病気の患者さんの治療計画を出し、看護師はそれぞれに合わせた看護計画をたて日々看護を実践しているのです。その中で、看護師が心掛けることは、患者さんが常に安全で安楽な入院生活をおくれるように生活環境を整えることだと思っています。また、近年は社会的に高齢化が進んでおりますが、入院患者さんも 90 歳以上の方が珍しくない現状になっています。元気な高齢者の患者さんが多い一方で、認知症の患者さんも増え、退院後の生活までの支援を地域と連携していくことも大切だと考えています。



看護師の 1 日は、患者さんの情報を集めることから始まります。病気の状態、治療計画、看護計画、夜の状態、昼の状態、ご家族の状況などです。さらに前勤務者の看護師からの情報や医師からの情報を受けます。そして、投薬や検査・治療、日常生活のお手伝いをしながら退院にむけて準備をしていきます。一番大切なことは、患者さんとよく話をし、患者さん自身がどうしたいかを知ることです。あるご高齢の患者さんは、家に早く帰りたいけど帰れば家族に負担がかかる、このまま病院にいるのもお金がかかるし家族が病院に通うのも大変だと話してくれました。また、ある癌の

患者さんは、自宅に帰りたくないと希望されましたが、家に帰ってお世話をする家族のことを気にかけていました。患者さんは、周囲のことを考えて自分の気持ちを一番に選択できないことが多々あります。その現状も考慮し、ケースワーカーやケアマネージャー、様々な部門と病院以外の関係者を含めカンファレンスをして調整しています。



その患者さんにとっての一番を選択できるために、私達看護師は、幅広い病気や症状に対応できる知識と、病院外との連携ルートの活用方法を知っている必要があります。そのために、病棟内で勉強会を開催したり、外部研修の参加や、退院調整についての資格をとるなど、努力をしています。患者さんやご家族の気持ちに答えられるように、少しでも質の高い看護を目指し、がんばっていきます。



4 病棟スタッフ



当院送迎車両

ひまわりつうしん

～放課後等デイサービス(授業終了後) 開始から1年を経て～



送迎風景

療育指導室 主任保育士 高橋 明美

当院、通所支援事業「ひまわり」では、平成24年12月から、放課後等デイサービス(授業終了後)を開始し、甲府支援学校から当院までの片道を送迎しています。看護師又は保育士が同乗し、安全に十分配慮しながら、楽しく「ひまわり」に向かえるよう努めております。ご利用当初は不安そうにしていたお子さんも、今では笑顔で登所してくれるようになりました。

小学生組では、学校での活動に十分満足して眠くなってしまいう子、小さいお友達のお世話をしてくれる子、「お腹がすいたよー」と元気いっぱいの子、小さな身体で常に一生懸命がんばっている子、周囲の様子を眺めてニコニコの子、「今日は何をするの?」と意欲満々な子、「この後のお泊りもがんばるよ!」とたくましさ満載の子、中学組では、「hello!」と英語が得意なお兄さん、歌が大好きなかわいいお姉さん...それぞれがご自分のペースで無理なく過ごされている姿が見られています。

お子さん方とのふれあいの中で、支援学校の先生方のご尽力による充実した学校教育と、ご家族から注がれる深い愛情によって、目覚ましく成長していくお一人お一人の力を感じております。

2014年、新しい年を迎えました。桜の花が咲くころ、皆さんはまたひとつ上の学年になり、無限の可能性を發揮しながら、心も身体も未来に向かって伸びていくのですね。そんな皆さん方と共に過ごせる幸せに感謝しつつ、今日も「こくりつ」の送迎車ははりきって支援学校に向かいます。

本年も、どうぞよろしく願いいたします。



活動風景

学校での疲れもなんのその! 授業終了後のかわいいお子さん達の笑顔と元気に囲まれて毎日充実しています!

(小幡看護師)

お子さん達に元気をもらいながら癒されています! 地域の皆様方とのつながりも感じられ、とても嬉しく思っています。これからもよろしくお願いします!

(岡 看護師)

学校にお迎えに行き、元気いっぱいの子供達に会えるのが毎日楽しみです。今後も皆が笑顔になるような活動をたくさんしていきたいと思えます。

(坂本保育士)



通所支援事業 ひまわり

お問い合わせ先

ご相談: 055-240-6217 (療育指導室直通)

ご予約: 055-253-6131 (代表) 医事入院係(内線2138)



重症心身障害病棟クリスマス会

平成25年12月18日水曜日、重症心身障害病棟にてクリスマス会が実施されました。

ボランティアによる聖歌隊や職員によるバンドやハンドベル演奏、ダンスが披露され、患者さんやご家族と共に楽しい一時を過ごしました。

通所ひまわりのメンバーも6病棟のクリスマス会に参加し、サンタやトナカイと一緒に記念撮影を行いました。

(療育指導室 保育士 岩崎真由美)



聖歌隊

サンタと記念撮影





芸文祭応援キャラクター
「カルチャくん」

全国障害者芸術・文化祭に 参加しました



療育指導室 主任児童指導員 石田 光

平成 25 年 12 月 6 日から 8 日まで、「アイメッセ山梨」において「第 13 回全国障害者芸術・文化祭やまなし大会」（通称：芸文祭）が開催されました。「障害への理解と認識を深め、障害者の自立と社会参加の促進に寄与すること」を目的に、舞台発表や作品展示等の催しが行われました。

芸文祭は、厚生労働省等が主催し毎年各都道府県持ち回りで開催されています。今回は山梨県での開催となり、47 年に一度のこの文化祭に当院も参加しましたのでご紹介します。

<オープニングイベント>

初日には、当院院長と重症心身障害病棟利用者が招待されました。利用者は、ご家族及び病院職員と共にオープニングセレモニーに参加し、国会議員、県知事、市町村長など多くの来賓に囲まれる中、ステージをご覧になりました。



開会式に参加

<企画展ブース出展>

企画展ブースを出展し、当院重症心身障害病棟利用者の作品展示を行いました。重症心身障害についてご存知ない方々に対して、病棟内で



当院の展示ブース

の活動の様子や作品の制作過程など映像を使って紹介し、制作の苦労や工夫をご覧頂く事ができました。作品を病院外の方々にご覧頂く機会は少なく、興味深くじっくりとご覧いただく方もおりました。

また、ブース内では、病院紹介のスライドを上映し、当院の広報誌「てんじん」の号外を配布して、多くの方々に当院を知っていただけるよう紹介も行いました。県知事をはじめ、多くの方々が当院のブースを見学されました。



山梨県知事（右）と事務部長

<映像による参加>

12 月 8 日午後、メインステージでは、「やまなし大会特別番組—みんなが輝いている未来へ—」の中で、当院重症心身障害病棟の様子が上映されました。これは、芸文祭キャラバン活動大使で山梨県出身のプロレスラー鷹木信悟選手が来院した際の映像で、制作活動やムーブメント活動等を通じ利用者との交流をはかった時の様子が紹介されました。



当院での交流の様子

全国障害者・芸術文化祭への参加を通じ、重症心身障害への理解をひろめ地域との交流をはかる事ができたのと同時に、私達職員も改めて障害への理解と認識を深める機会となりました。



アラカルト

「消化器内科紹介」

消化器内科医長 村松 篤

消化器内科では主に消化管疾患の診療を行っております。腹痛、嘔吐、下痢、便秘、胸やけ、食欲不振等の消化器症状は外来で最も多くみられる症状の一つです。一口に腹痛といっても部位によって様々な疾患が想定されます。上腹部痛であれば、食道や胃、十二指腸、肝臓、胆嚢、膵臓の疾患などが考えられます。下腹部痛であれば、小腸や大腸の疾患のみならず尿路結石や膀胱炎などの泌尿器科的疾患や、女性の場合は婦人科的な疾患なども鑑別に挙げられます。

診断のためには、消化管では上部や下部の消化管内視鏡検査が有用です。最近では逆流性食道炎といった病気も患者数の増加が指摘されており、上部消化管内視鏡にて診断が可能となっております。また、以前より、胃のヘリコバクターピロリ菌の感染が胃十二指腸潰瘍の主な原因であることや、慢性胃炎を介して胃癌の原因となることが指摘されており、内視鏡を施行することによって胃炎や潰瘍、癌の診断が可能になるとともにヘリコバクターピロリ菌の診断も可能となっております。最近、内視鏡にて慢性胃炎と診断された方はヘリコバクターピロリ菌感染の診断と治療を健康保険にて行えるようになり、ピロリ菌を除菌する方は増

加しております。

健康診断にて便潜血反応をよく行いますが、陽性となった場合は下部消化管内視鏡検査にて大腸を検査する必要があります。検査にて大腸癌が発見されることは少ないですが、大腸ポリープといったものが通常は無症状ですが、下部消化管内視鏡にて偶然発見されることも近年増加しており、内視鏡的な切除術も行っております。また、最近では食生活や生活様式の欧米化に伴い、潰瘍性大腸炎やクローン病といった炎症性腸疾患の増加も指摘されております。そういった病気の診断や治療効果の判定にも内視鏡検査が有用です。

肝臓や胆嚢、膵臓などの疾患は直接内視鏡などで観察することはできないため、腹部エコー、CT、MRI等の各種画像診断や血液検査等を行っております。

当院では可能な範囲で診療を行っておりますので症状のある方は消化器内科を御受診ください。



消化器内科 外来受診案内： 毎週月～金

平成 26 年度一日平均患者数

入院

※ 1 月分及び年間累計は 1 月末日現在（小数点以下第 2 位は四捨五入）

種別	月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
一般		96.4	84.3	92.3	105.6	93.0	103.6	103.9	104.0	107.0	97.4			98.8
重心		120.8	117.9	119.0	120.0	120.5	122.2	123.5	124.2	123.8	124.9			121.7
計		217.2	202.2	211.3	225.6	213.5	225.8	227.5	228.3	230.8	222.3			220.5

外来

※ 1 月分及び年間累計は 1 月末日現在（小数点以下第 2 位は四捨五入）

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
	271.6	272.5	278.7	274.1	260.4	288.2	267.9	271.0	291.8	282.8			275.4

糖尿病お食事会のご案内 (平成26年2月28日開催)

2月28日のお食事会は、「コレステロール・中性脂肪」をテーマに開催をします。コレステロール・中性脂肪の摂取増加は、動脈硬化疾患のリスクを高めます。美味しく食べながら皆で一緒に正しい脂質摂取について学びましょう!

Check! あなたは脂質異常症?
見直してみよう! あなたの脂質値

(脂質異常症: スクリーニングのための診断基準)

高トリグリセライド(中性脂肪)血症	トリグリセライド(TG) 150mg/dL以上
高LDL(悪玉)コレステロール血症	LDLコレステロール 140mg/dL以上
境界域高LDL(悪玉)コレステロール血症*	LDLコレステロール 120~139mg/dL
低HDL(善玉)コレステロール血症	HDLコレステロール 40mg/dL未満

*スクリーニングで「境界域高LDLコレステロール血症」を示した場合は、他の疾患(糖尿病など)を考慮した上で治療の必要性を判断します。

(空腹時検査値)



NHO甲府病院
糖尿病療養指導チーム「てんじん」



一般公開講座
春の息吹を感じる時期。糖尿病教室
お食事会

日時:平成26年2月28日(金)
受付開始 10:30~ 開演開始 11:00~予定
場所:独立行政法人国立病院機構 甲府病院 大会議室(4階)
内容:さくひなで! サイレントキラー
コレステロール・中性脂肪をもっと知ろう!
食卓にお食事を食べながら学びましょう!

参加費用:1,500円(食事・資料代)
定員:50名(先着順 定員になり次第締め切り)

申し込み・問い合わせ先
NHO甲府病院 地域連携室
TEL:055-240-6223(直通)
FAX:055-240-6225(直通)
受付時間:8:30~17:00(月曜日~金曜日)

医療安全管理室より

「医事における患者誤認予防活動について」

医事における窓口業務では新患登録や会計時、再診時の受け付けなど、必ず患者さんに名乗っていただき、返却する保険証や診察券などはお名前を指し示しながら確認をさせていただいております。また、書類なども一緒にお名前を指し示しながらお渡することを心がけております。この取り組みを患者さんにも理解していただいているため、大変スムーズに窓口業務が行えています。

誤認には注意を払い、ゼロとなる様に業務を遂行していくのですが、常に起こる可能性があることを心に留め、ダブルチェックを今まで通り習慣化していきたいと思っております。

(医事 橋爪 清子)



ご協力
ありがとうございます
今後とも
よろしくお願いいたします

地域医療連携室より

甲府病院学術講演会『肝臓病について』

2月5日18時30分より、当院大会議室において、「国立病院機構甲府病院学術講演会」が行われました。

当日は山梨大学医学部第一内科教授・榎本信幸先生による『肝臓病について』の講演が行われました。

講演会には当院職員のほか、近隣の医療機関からも医療関係者が来場し、盛況のうちに終了しました。

当院では今後も、地域の医療機関との連携を深める取り組みをしていきたいと思っております。



講演会の様子

◎地域医療連携室・お問合せ先

連携室直通 電話 055-240-6223
FAX 055-240-6225



業務時間 平日 午前8:30~午後5:00

ナカザワ カムラ スキモト
担当: 中澤 河村 杉本

外来医師担当表

平成26年2月1日現在

…女性医師等

			月	火	水	木	金	
一階診察室	消化器内科	診察室	廣 瀬	村 松	田 中	村 松	稲 岡	
		診察室 10 (共用)					初診のみ 村 松	
	外 科	診察室 1	鈴 木	浅 川		鈴 木	牧	
		診察室 2	浅 川		高 橋 (ひ)	(乳腺外来) 高 橋 (ひ)	鈴 木	
		化 療 室 (五階)	診察室 1		高 橋 (ひ)	鈴 木		
			診察室 2			浅 川		
	内 科	診察室 3	渡 邊	渡 邊	渡 邊	渡 邊	渡 邊	
		診察室 4	黒 澤	黒 澤	黒 澤		黒 澤	
		診察室 5	川 口	古 屋	古 屋	中 尾	太 田 (-)	
	呼吸器内科	診察室 4 午前				樋 田		
		診察室 6 午後			細 萱			
	循環器内科	診察室 6	薬 袋	中 村 (淳)		薬 袋	薬 袋	
	神経内科	診察室 7			太 田 (恵)		太 田 (恵)	
	脳神経外科	診察室 8	長 沼	長 沼	長 沼	長 沼	大学医師	
	皮膚科	診察室 9 (共用)		安 藤				
整形外科	診察室 10 (共用)				整形外科			
整形外科 (スポーツ・膝疾患治療センター)	1	萩 野		装具外来	萩 野	萩 野		
	2		渡 邊	渡 邊	渡 邊			
	3	落 合	落 合		落 合			
	4	千 賀		千 賀		千 賀		
	5	装具外来						
検 査 室	内視鏡	午前(上部)	村 松		大学医師 辰巳	北 橋		
		午後(下部)	村 松		大学医師 渡辺			
	超音波	午前	腹部 検査科	腹部 検査科	心臓 薬袋		腹部 検査科	
		午後				心臓 薬袋		
小 児 科	1	内 田	内 田	加 賀	久 富	久 富		
	専門外来1 (午後・予約のみ)	久富・勝又 (循環器・フォローアップ)	久富・大学医師 (フォローアップ・乳児健診)	神 経 加賀	予 防 接 種	フォローアップ 中村(幸) 代謝 内田		
	専門外来2 (午後・予約のみ)	神 経 加賀	循環器 勝又			藤岡 (フォローアップ・乳児健診)		
	専門外来3 (午後・予約のみ)	神 経 神谷	神 経 中村(幸)	神 経 石井	第1・3週 小野 (摂食)			
産婦人科	1	滝 澤	雨 宮	高 木(司)	雨 宮	滝 澤		
	2 (予約のみ)	雨 宮	高 木(司)	大 学 医 師	滝 澤	高 木(司)		
	3	妊健 助産外来			妊健 助産外来			
眼 科		予約のみ 地 場	地 場	地 場		地 場		
泌尿器科 (予約のみ)		奇数週 大学医師						
耳鼻咽喉科					矢 崎			

●受付時間 初診/午前8時30分～午前11時00分 再診/午前8時20分～午前11時00分(再診で予約を取られている方は予約時間まで)
(※水曜日午後呼吸器内科の受付時間は13:00～15:30です(診察13:00～16:00))

- ※右記のものについて必要となります。
- 小児科 専門外来
 - 乳児健診 毎週 火・金曜日
 - 毎月第4金曜日 糖尿病教室 黒澤医師
 - 予防接種(小児科) 毎週木曜日
 - 人間ドック 毎週 水・木曜日
 - 脳ドック 毎週 月・火曜日午後
 - 乳がん検診 毎週 水・木曜日

特殊外来ご案内

・「乳腺外来」については、毎週水・木曜日の午前中に高橋医師(女性)が診察します。検査についても女性技師が行っています。乳房にしこりなどの異常を感じたら、すぐに受診されることをお勧めします。

・「物忘れ外来」については、脳神経外科で行っています。ご家族が「忘れることが多い」と気づいたら、受診されることをお勧めします。

作品募集

「てんじん」に掲載する写真等の作品を募集しています。
★宛先 国立病院機構甲府病院 経営企画係 山田
e-mail:yamada-m@nhokoufu.hosp.go.jp

◇平成26年度 看護職員募集案内◇

助産師・看護師・看護助手の募集(パート)は随時行っています。

申し込み方法	*下記の電話番号に(土日休日以外)に直接ご連絡下さい。
連絡先	国立病院機構甲府病院 庶務係長 TEL:055-253-6131 FAX:055-251-5579

編集後記

◆立春を過ぎてもまだまだ厳しい寒さが続いています。みなさん体調はいかがですか?
インフルエンザやノロウイルスの流行も衰えていませんので、充分お気を付け下さい。
とはいえ、部屋に閉じこもってばかりもいられません。これから春に向けて県内の各地で様々なお祭りやイベントが開かれます。ちらほらと姿を見かけ始めた春を探しに出かけてみてはいかがでしょうか?

(編集委員 N)